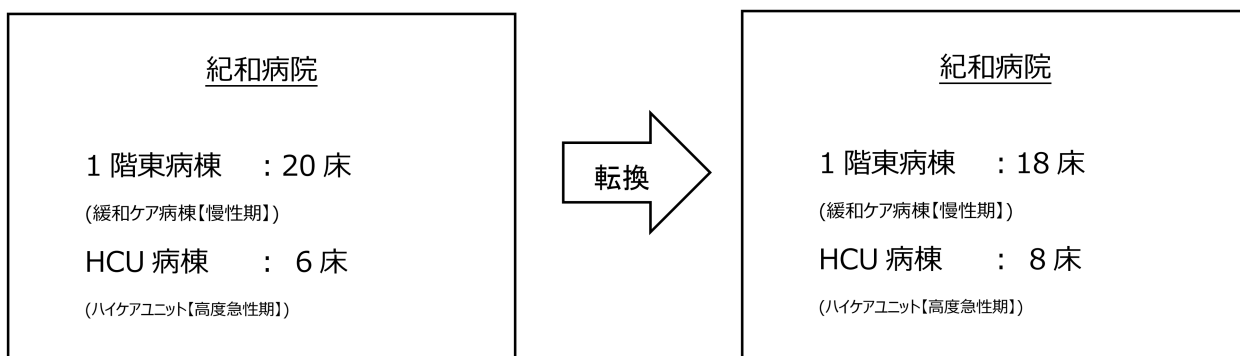


医療法人南労会の病床運営について

此度、医療法人南労会紀和病院においては、下記のとおり一部病床機能の転換を実施いたします。
当法人は橋本二次医療圏において、地域のニーズに応えるべく引き続き運営していく所存です。

1. 紀和病院病床運営と地域医療構想



	高度 急性期	急性期	回復期		慢性期			計
	ハイケア	急性期	回リハ	地ケア	障害者	療養	緩和ケア	
現状	6	54	55	54	52	58	20	299
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> ↓ +2 ↓ -2 </div>								
病床転換後	8	54	55	54	52	58	18	299
計	8	54	109		128			

「橋本圏域地域医療構想」

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし	計
令和4年7月現在	12	466	193	168	2	841
↓						
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	分類なし	計
病床転換後	14	466	193	166	2	841
2025年あるべき病床	65	267	327	78	0	737

2. 紀和病院の方針

現在、紀和病院のハイケアユニット6床のうち3床は、和歌山県新型コロナウイルス感染症病床確保事業の受入れ病床（即応：1床、休止：2床）となっています。橋本二次医療圏で透析患者が当該感染症に罹患した場合の受入れ、及び地域医療構想における高度急性期病床の不足も踏まえ、ハイケアユニットを2床増床いたします。これにより高度急性期対応を拡充し、病床のより効率的な運用を可能なものとします。

令和5年 10月 20日
医療法人南労会